

光市パパ・ママの子育て(報告)



小学1年生の保護者の方を対象に、子育てを振り返るアンケートを令和6年6月～7月に実施しました。その結果を報告いたします。

アンケートの回収状況

334 人対象 271 世帯回収 (回収率 81%)

【パパマママイスター冊子】

こどもとの接し方や地域との付き合い方などに関する 17 の項目について掲載しており、「できている」「大切だが難しい」などの振り返りチェックをお願いしました。



●調査結果●

できている項目 (上位3項目)

父親(祖父)

1 こどもを褒めている (59%)

2 親が責任をもってしつづけている (58%)

3 のびのびと遊んでいる (58%)

母親(祖母)

1 こどもを褒めている (94%)

2 親が責任をもってしつづけている (90%)

3 愛情を言葉にして伝えている (87%)

大事だと思っけていても、難しいと思う項目 (上位3項目)

父親(祖父)

1 親の都合ではなく必要なときに叱る (25%)

2 挨拶・言葉遣いができている (13%)

3 携帯電話の使用についてのルールを決める (11%)

母親(祖母)

1 親の都合ではなく必要なときに叱る (42%)

2 一緒に過ごす時間を楽しんでいる (21%)

3 他の子と比べ過ぎないようにする (17%)

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
振り返りをした結果や子育てへの思いなど、貴重な意見をたくさんいただきました。
うれしかったり、楽しかったり、そして、反省したり、悩んだり、ありのままを受け入れたり、
日々様々な思いを抱えながらも、一生懸命に子育てしておられることが伝わってきます。皆さんからいただいた子育ての工夫やコツを一部、裏面にてご紹介します。
少しでも、子育ての参考にしていただければ幸いです。

【問い合わせ先】

光市こども政策課 こども政策係 0833-74-3009

【仕事・家事の工夫】

・赤ちゃんの頃から、夜は8時に寝る事を最優先。
・21：00には寝るように頑張っている。
・お手伝いがだいぶ出来るようになったので、一か月のお手伝いを集計してその月のお小遣いとして渡しています。（洗濯物を干す…30円/1回、など）
・Switch（ゲーム）は時間になると電源が消えるよう設定しています。
・家事に使う時間、家電を用いて時短し、他の時間にあてています。
・朝は時間が限られるので前日に朝ごはんを子ども達各々に聞いてそれを出す様にしています。自分で決めた物なので頑張って食べる事が出来ている様に思います。
・生活リズムを崩さないように、家事は決まった時間内に終わらなければ諦めています。子どもが小さいうちは、完璧に両立出来ていなくても良いと考えています。
・野菜をもらうことが多いので、それを使った料理の下ごしらえをなるべく子どもとしています。（タケノコ、スナッパえんどろ、など）すると食べられる野菜が増えました。
・家事は適度に手を抜いたり、子どもと一緒に洗濯物や、家事を楽しく手伝ってもらう。
・家事代行をお願いする。時間を作るのが一番。
・スマホは見せない。動画は30分以内。帰宅してからの行動をルーティン化する。
・土日にまとめて夕食などのおかずなどを作り冷凍する。その際に子ども達と一緒に作る。私が忙しい時は、夫が家事をする。家族1チームとして家の中の事を常に考え話をして手伝いにつなげている。
・夕方は、家事をしながら子どもの勉強をみています。余計な事を言い過ぎず、程良い距離がとれる気がします。

【家族等、周囲の協力体制】

・夫婦が協力する。子どもも何か役割を与えて、家族みんなで協力する。
・お家のお手伝いをやらせてもらっています。皿洗いや妹のオムツ交換など自分で出来る事を見つけて実行してもらっている。
・両親、祖母、地域の人達、親戚など色々な大人と関わりをもつようにしており、家事育児仕事の両立をしている（母）
・自分一人で全て抱え込もうとすると、追い詰められ育児も楽しくなくなってしまうので、周りのサポートをうまく活用している。
・実家に行き、外で散歩、川遊び、目の届く範囲で遊ばせている。
・全てを親だけでやろうとせず、周りに協力してもらう。周りを巻き込み孤独にならない。
・家族皆で協力する。特に家事は子どもにもやらせてもらう。
・どちらか一方が家事育児を負担せず、夫婦で協力している。 毎日、話し合っている。
・夫婦で協力をして、まずは両親がストレスをためず、子どもの前で、笑顔でいられる環境を整えています。
・祖父母の協力のうえに成り立っているのが現状ですが、出来るだけ親の私達で学校行事や、生活が送れるよう夫婦で話し合い、仕事の時間を調整しています。

【子どもと一緒に】

・夫婦共働きなので、休みの日などは一緒に出掛け、子どもの好きなゲームや動画を見せて子供のストレス発散になる様にしています。（ルールは決めて） 寝る時は子どもを抱きしめて寝ている。お互い安心するのか、すぐ眠ってしまいます。
・子供と一緒に外遊びを全力で楽しむ事を意識しています。
・休みの時一緒に料理をし、何か手伝ってもらっています。
・家族みんなで関わり合いながら、遊ぶことも大事だと思うので、少しでも毎日取り入れようと心がけている。
・2歳頃から台所育児は大切にします。（出来る日だけ）
・疲れた時は家事も無理せず子どもと一緒に遊んで寝て休むようにしてストレスを抱えて過ごさないように気を付けています。
・自分も子どもと一緒に楽しんで地域行事やお祭りへ参加する。

【兄弟姉妹】

・兄弟たちで考えさせて、あまり親が口出さないように。（ケンカや、もめている時だけ）
・弟、妹のお世話をしながらお手伝いをしてくれ、妹も兄達の姿を見て自分のことは自分でやってみよう！と思ってくれていると思う。

【声掛け、働きかけ、心がけ】

・叱る時には曖昧な終わり方はせず、きちんと“どこが悪かったか”を本人へ聞いて分からなければ説明するようにしている。
・怒りを言葉に乗せない。人に頼る。自分の現状を人のせいにしない。こうしたらどうなるという話をして、判断は子どもに。お金の力で楽をすることを悪いことだと思わないこと。
・子どもが分からない事があった時、答えは教えない。ヒントを出して本人にまずは考えてもらおう。なぜそれをしなければならないのか、すればどんな良い事があるのかをしっかりと説明する。子育て＝推し活!! イヤイヤ期等、親にとって大変な事が始まれば、「これがウワサに聞いていた○○!!」「ついに我が子も○○デビュー!!」等楽しむ。
・家では出来るだけ自由にさせています。（子どもに話をたくさんしてもらおうと、小学校でいろいろ頑張っているようなので）
・休みの日は出来るだけイベント事に行くようにしています。家では出来ない経験をなるべくさせてあげたいと思っています。パパは土日が仕事の事が多いので、なるべく平日に遊べる時間を作っています。
・時間がある時にお昼ご飯を作ったり、ケーキなどのお菓子を一緒に作ったりしている。
・共働きの中で、どうしても時間が少ない時は一緒に家事をしたりコミュニケーションを取る事を気をつけているつもりです…子どもの話を聞いてあげたり、何かを一緒にする事で、喜んでくれるので、何でも言い合える関係でいたいと思う。
・出来るだけ、子どもの言動を肯定しています。もしそれが間違っていたとしても共感することが大事だと思っています。共感し、間違っていたら教えてあげて、良い関係性が出来ていると思います。共働きで帰りも遅いですが、会話することを大事にしています。

・ちょっと待って、後で!!を極力言わず子どもと向き合う 自分がやられて嫌な事は決してお友達や他人にしない、言わないと教えている。
・両立なんて器用な事は出来ていないと思います。余裕もない事が多くつい叱りすぎたりしますが、愛情は必ず伝えるようにはしています。
・忙しいとイライラして接することになるので…子どもと笑顔で過ごせるように、家事など時間がある時に早めにすませて心にゆとりをもつようにしています。
・100%を目指さない、自分のこと、自分の時間も大切にする。
・特別なことは特に何もしていなくて普段一緒に楽しく過ごすことを継続していれば、それが自然と両立のコツとなるのではと考えている。
・無理をしない。マイペースで疲れたら休む。
・予定や見通しのつく行動は前もって伝えて、本人の納得を得るようにしています。
・コントロールしないこと！
・寝る 30 分前から「お話タイム」の時間にして 1 日の出来事や思ったことを話します。 とても大切な時間です。自分からよく話してくれるようになりました。
・愛情を言葉でもスキンシップでも伝えるようにしています。大きくなれば必然的に距離が出来てしまうものだと思うので、甘えてくれるうちは惜しみなく愛を伝えるようにしています。
・ママが自己犠牲の精神にならない事。結局、ママが笑顔でいられる事は家族に繋がる。
・出来る限り、夕食は家族全員で食べるようにしています。夕食の時に、その日の出来事を話すようにしています。
・親も自分の暮らしや趣味も楽しむ。親が楽しく幸せでいれば子どもにも笑顔で接する事が出来る。
・完璧を目指さない。育児も家事も 8〜7 割出来ていれば良いとする。夫婦で正社員で仕事もしているので、子どもが話たがっている時は家事をちょっと置いて話をよく聞くように心がけている。
・テレビや YouTube は消して会話を楽しんでいます。
・「まあいいか」と妥協する事もある程度大事だと思う。子どもも、一個人として対応する。
・家事を妥協して、家事に完璧を求めない事。子どもとの時間は今しかない、意識的に子どもと過ごす時間をつくること。

保護者の気持ちは、きっと子どもにも届いています。

たくさんの子育ての工夫、思いをお寄せいただきありがとうございました。

